



# News Release

2016年4月27日

各 位

会社名 栄研化学株式会社  
代表者名 代表執行役社長 和田 守史  
コード番号 4549 東証1部

## 栄研グループの中期経営計画策定について

栄研化学株式会社は、2009年3月に新経営構想「EIKEN ROAD MAP 2009」を策定し、当社グループのグローバル展開の加速とその土台となる収益基盤の強化を推進してきました。このたび、「EIKEN ROAD MAP 2009」の最終年度である2019年3月期までのグループ中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

当社グループは、「EIKEN ROAD MAP 2009」の基本方針に従い重点施策を設定し、2019年3月期に売上高378億80百万円、営業利益47億円、ROE10.4%の達成を目指します。

世界の臨床検査市場は、日本を含めた先進国における医療費抑制のための効率化のニーズや個別化医療・予防医療の飛躍的進展、新興国における人口の増加と経済発展に伴う医療インフラの整備など、今後も継続的な成長が期待されています。

このような環境の中、当社グループは、日本市場での安定的な成長を図るとともに、海外市場では便潜血検査、尿検査、免疫血清学的検査、遺伝子検査の4つを重点事業分野として注力し、グローバル展開を加速させます。

研究開発では、産・官・学連携を強化し、重点事業分野を中心に競争力の高い次世代製品の開発を進めます。

収益基盤の強化としては、これまで培ってきた多品種少量生産のノウハウを深化させ、生産性の向上を図るとともに、グローバル展開を支えるための販売拠点の整備、生産設備の増強、全社ITシステムの見直しなど、戦略的な投資を順次実施していきます。

コーポレート・ガバナンスとしては、取締役会構成の見直しによる監督機能の強化、継続的な内部統制の見直しをはじめとする経営の健全性・透明性を高めるとともに、株主・投資家との対話を促進し、持続的な企業価値の向上を図ります。

当社グループは、「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。」の経営理念のもと、グローバル展開を通じて、より多くの人々の健康を守ることに貢献するとともに、中期経営計画の実践により、さらなる成長を実現します。

## 1. EIKEN ROAD MAP 2009 の概要

### (1) 事業領域

- 臨床検査事業
- 食品・環境検査事業

### (2) グランドビジョン

『2018年までに、検査のパイオニアとして人々の健康を守るため、グローバル企業“EIKEN”を実現する。』

### (3) 基本方針

#### ① 国内市場での自社製品シェアアップ

お客様の視点に立ち、きめ細かい改良・改善に取り組みます。また、主力製品群のラインアップを拡大し、競争力を高め、着実な成長を実現します。

#### ② グローバル展開の推進

海外市場でのブランド構築のため、海外販売網・体制の再構築と欧米から新興市場へと地域の拡大を着実に進めます。

#### ③ コア技術の洗練

当社の独自性、技術力などの保有する強みを活かし、新たな需要を創出・拡大します。製品の性能・品質を徹底的に高め、お客様の想像を超えた製品に挑戦します。

#### ④ 生産性の向上

モノづくり企業として、研究開発から製造、販売にいたるまでのすべてのプロセスにおいて生産性を向上させます。

#### ⑤ 市場優位性の確立

競争力がある分野や高付加価値製品の開発に戦略的に経営資源を投下し、資本効率の最大化を図るとともに、市場優位性を確立します。

#### ⑥ 新規事業・新規市場の創出

検査のパイオニアとして、専門性が高い新技術による新規事業・新規市場を創出します。あらゆる事業機会を探り、次の成長を担う新規事業を早期に確保します。

#### ⑦ 戦略的提携の実施

当社が保有する強みの拡大や機能の補完、新技術の取得などシナジー効果が期待できるパートナーとの戦略的提携を推進します。

#### ⑧ コーポレートブランドの向上

製品・サービスのみならず、「人材」、「企業」のクオリティを向上させ、グローバル企業“EIKEN”の実現に向けての経営体制を確立します。

## 2. 中期経営計画の概要

### (1) 経営目標

グローバル企業“EIKEN”の実現に向けた取り組みを加速し、ヘルスケアを通じて世界に貢献するとともに持続的な成長と着実な収益性の向上を目指す。

### (2) 業績目標

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	33,830	35,840	37,880
海外向け売上高	4,760	6,520	8,120
海外向け売上比率(%)	14.1	18.2	21.4
営業利益	※2,710	3,600	4,700
営業利益率(%)	※8.0	10.0	12.4
ROE(%)	6.4	8.4	10.4

※集中的な研究開発投資等の一時的な費用増加により減益見込み

### (3) 重点施策

- ① 国内市場での自社製品のシェアアップ
  - 自社製品群のラインアップ拡大による着実な成長
- ② グローバル展開の加速
  - 大腸がん国家スクリーニングの獲得と新興国市場の開拓
  - 協業による尿定性検査分野の展開
  - LAMP法を用いた結核菌群検出試薬(TB-LAMP)等の展開
  - 胃の健康度評価(ABC分類)の普及等によるLZ試薬の展開
- ③ 研究開発力の強化
  - 次世代の小型自動遺伝子検査装置および多項目検査チップの開発推進
  - 既存技術のブラッシュアップによる製品の改良、製品ラインアップの拡大
  - 産官学共同研究の推進による新規バイオマーカー、新技術の探索
- ④ 経営効率を高めるための基盤整備
  - 野木工場および那須工場の生産設備更新による生産能力拡大と製造原価の低減
  - 全社ITシステムの見直し

### (4) 株主還元

株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付け、業績に応じた利益配分と財務体質の強化や積極的な事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定した配当政策を継続します。具体的には、連結配当性向30%以上の配当を目標とします。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 広報部

TEL: 03(5846)3379、e-mail: koho@eiken.co.jp

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>